

2026年度事業計画

2026年度 北海道金融広報委員会活動方針

【基本活動指針】

- 道民各層の“金融リテラシー”向上のため、J-FLEC や委員団体、金融機関、その他関係先等との連携を引き続き強化しながら、「金融知識の普及」および「金融経済教育の支援」をより効果的・効率的に推進していく観点から、金融広報と金融教育の両事業を軸に活動を展開する。

【具体的な事業内容（主なもの）】

1. 金融広報

- 金融経済講演会や市民向け講座「知るぽると塾」を関係先と連携して各地で開催するほか、委員団体やJ-FLEC 等と協力してイベント・セミナーを開催する。
- 北海道金融広報委員会のホームページによる情報発信や、委員会の各種広報パンフレットや資料等の効果的な配布を実施し、金融広報活動全般に対する認知度の向上を図る。併せて、北海道金融経済教育推進協議会の利用促進に向けた広報活動も継続する。

2. 金融教育

- J-FLEC 講師派遣の利用促進に向けた広報活動を継続することに加え、金融知識の普及や金融経済教育の支援をよりきめ細かく展開していくことを目的として、当委による独自アレンジ講師派遣を実施する。
- 金融経済教育研究校における研究活動を積極的に支援し、「金融経済教育公開授業」を開催する。更なる金融経済教育の底上げに向けて、教育関係機関との関係強化を図るとともに、委員団体等と連携し、研究校制度の認知度向上を働きかける。
- 金融経済教育の重要性の理解浸透と実践的なノウハウの蓄積を支援するため、委員団体等と連携して教員向けセミナーを開催する。